



むなかた市議会だより

令和4年3月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会広報編集部
●〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591
●市議会ホームページ=<http://www.city.munakata.lg.jp/050/080/index.html>

令和4年度 当初予算の5つの柱

①新型コロナウイルス感染拡大への対応……6.5億円

国の支援策と市独自の対策事業を展開し、市民生活・地域事業者への切れ目のない支援に取り組む



②防災対策の強化……3.2億円

災害に強い都市づくりの実現、災害時のデジタルツールの活用など、ハード・ソフトを両輪とした防災・減災対策に取り組み、安心して住み続けられるまちづくりを目指す



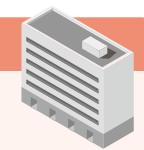
③教育・子育て環境の充実……26.4億円

学校教育施設や保育所・認定こども園など教育・保育施設の充実に加え、市独自の教育活動・子育て支援により、誰もが健やかに育つまちづくりを目指す



④都市再生の推進……0.3億円

日の里地区及び自由ヶ丘地区をモデル地区とした、多様な世代がいきいきと暮らせる持続可能な「循環型都市の形成」を目指す



⑤脱炭素社会の推進……0.3億円

環境課内に「脱炭素社会推進室」を設置し、まち・暮らし・地球をまもるため、「ゼロカーボンシティ」への挑戦を開始する



令和4年度当初予算 賛成多数可決

一般会計390億9381万1千円

令和4年第1回宗像市議会定例会が、2月25日から3月25日までの29日間で開催され、市長提案の議案50件を審議しました。
また、今定例会では、令和4年度の当初予算を審議し、賛成多数で可決しました。城山中学校整備事業費21・8億円などが影響し、昨年度に比べ、約40億円の増額となりました。なお、令和4年度当初予算は、4月に宗像市長選挙が行われたことに伴い、骨格予算となっています。1ページに予算の主な事業の概要と予算委員会での主な質疑、4ページに主な議案と議員の賛否について掲載しています。

令和4年3月定例会のあらまし

災害に強い都市づくりの実現 地域防災力の強化



将来都市像の実現に向けて「雨に強いまちづくりビジョン（雨水管理総合計画）」の策定に着手する。また、避難行動要支援者の個別避難計画策定などにより、地域防災力の強化に取り組む。

主な質疑

問 避難行動要支援者の個別避難計画策定モデル事業とは。

答 避難行動要支援者名簿の登録者の中から、土砂災害警戒区域に住んでいるなど特に優先度の高い避難行動要支援者を抽出し、20件程度を目標に個別避難計画を策定する事業である。

子育て・保育環境の充実



産後ケア事業では宿泊型に加え、デイサービス型やアウトリーチ型を拡充し、子育て環境の充実を図る。また、保育所整備の支援や新卒・潜在保育士マッチングなどによる保育士確保、保育所における第三者評価受審や職員研修の補助などによる保育環境の充実に取り組む。

主な質疑

問 産後ケア事業拡充のねらいは。

答 妊娠期から申請できるなど、産後ケアを利用しやすい体制を構築し、困り事や不安を抱えた段階で支援を行うことで、産後の不安を最小限にとどめ、前向きな子育て生活の確立を支援したい。

主な事業

消費喚起・事業者支援



燃油を使用しているいちごハウス

プレミアム付き商品券の完全電子化、農業者・漁業者の新型コロナや災害時の減収を補償する収入保険の加入促進補助、燃油高騰に伴う生産者支援などを行う。

主な質疑

問 農業者・漁業者に対する燃料高騰対策支援補助の内容は。

答 高騰が続いている重油については1リッター当たり12円、軽油は1リッター当たり10円を補助する。

特色ある教育活動の推進



小中一貫コミュニティ・スクールを全学園に導入し、地域とともにある学校づくりを推進する。また、大学・学生ボランティアなど地域資源を活用した教育環境などの充実を図る。

主な質疑

問 福岡教育大学と城山学園との連携をモデル的に実施予定とのことだが、その内容は。

答 教育実習や学生ボランティアなどを通じて通年で大学生に城山学園に来てもらい、大学生へ教育の場を提供するとともに、学園の教職員の人材育成の機会としても活用したい。

学校教育施設の整備



※今後変更になる可能性があります
城山中学校舎イメージ図

城山中学校新校舎建設工事を開始し、令和5年度末までに校舎整備を行う。また、市立小中学校体育館の空調整備に向けて、まずは城山中学校体育館の空調の実施設計などを行う。

主な質疑

問 学校体育館に整備する空調はどのようなものか。

答 体育館の特性を踏まえたうえで、ランニングコストも加味し、効率的な空調が導入できるよう現在検討している。

令和4年3月定例会

一般質問

一般質問とは、議員が市の行政事務全般について
市の見解を問うものです。

令和4年2月28日から3月3日までの4日間にわたって、17人の議員が合計35項目の質問を行いました。

- ◆質問を行った順に掲載しています。
- ◆掲載する項目や内容は質問を行った議員に確認したうえで掲載しています。
- ◆質問の詳細については、宗像市議会ホームページの録画映像もしくは5月下旬に公開予定の議事録をご覧ください。



学校給食に有機農産物を
宗像志政クラブ／安部 芳英



問 農林水産省が進める「みどりの食料システム戦略」の目標達成策としてレンゲなどの緑肥作物の活用促進と有機農産物を学校給食に導入すれば子どもたちの笑顔はもとより、農業振興、脱炭素経済の域内循環、観光振興などの効果が期待できると考えるがどうか。

答 調査研究を進めたい。

渋滞を減らし
安全安心な暮らしを

問 富地原を通る県道芹田石丸線、赤間駅北口を通る都市計画道路宗像福岡線、市を南北に通る県



渋滞中の道路の様子



洋上風力発電による漁業への影響
未来むなかた／北崎 正則



問 響灘沖の洋上風力発電の状況をどのように把握しているか。

答 漁協から県に意見書が提出されており、県の説明会では、利害関係者との協議を経ずに有望な区域として指定することは考えられず、引き続き協議したいという発言があったと把握している。

問 市として漁業者の声を今後、国や県に対してどう反映していくのか。

答 今まで以上に洋上風力発電の動向を注視し、漁業の実態把握や意見聴取に努めてもらえよう、漁協と協力して



洋上風力発電の模型

運動部活動改革は
進んでいるのか

問 学校の働き方改革を踏まえた本市での部活動改革の状況は。

答 関係課による協議を開始した。今後も関係者の意見を聴取し、国・県の動きを注視しながら、部活動改革を進めたい。



田んぼダムの実証実験について
宗像志政クラブ／石田 和代志



問 田んぼダム推進にはしっかりとしたあぜの構築が重要と考えるが、市の具体的な支援策は。

答 整備のためのあぜ塗り機の貸し出しや、整備後の除草エリア拡大に対応するための草刈り機の導入、あぜシートの設置など総合的に検討する。

問 プレミアム付き商品券のプレミアム付商品券の令和4年度の発行形態は、完全電子化を予定。

答 企業誘致の推進について企業誘致を積極的に



人吉市の田んぼダムの堰板



民生委員・児童委員制度について
宗像志政クラブ／伊達 正信



問 民生委員負担軽減のため、南相馬市が実施している「民生委員協力員制度」を検討できないか。

答 個人情報保護などクリアすべき課題はあるが、良い制度であり、実施自治体の調査を行いたい。

問 昨年の九州豪雨で、長崎県ではひとり暮らしの高齢者宅へ向かった民生委員が水害に巻き込まれてしまった。民生委員を守るため市独自のガイドラインを制定できないか。

答 全国民生委員児童委員連合会が作成した指針には、自分と家族の安全



その他の質問

企業誘致施策について
「コロナ禍における事業者などの支援施策について」



オミクロン株に立ち向かえる宗像
公明党／岡本 陽子



問 無料PCR検査事業の効果と課題は。

答 検査キットが不足し、希望しても検査が受けられない中、無症状の人が検査でき、早期発見と行動制限につながり、まん延防止に役立っていると考える。課題は申し込みに対し実際に検査した人が少ないことである。

問 無料検査は若い世代の感染症対策の強化などが目的であるが、2月に入り若い感染者が増えた。また2月22日時点で検査キット配布数1万839件、検査数374件、うち陽性疑い15件、費用は



その他の質問

問 性的少数者に配慮を



コロナ禍でもフレイル予防
ふくおか市民政治ネットワーク
宗像志政クラブ／笠井 香奈枝



問 本市のフレイル予防の取り組みは。

答 通いの場に専門職が積極的に関わり、予防啓発を継続的に実施し、低栄養傾向にある人には専門職が相談やアドバイスを行い、生活改善や不安解消につなげている。

問 住民主体の通いの場は市内に何力所あり、その中で専門職が関わっている場はいくつあるか。

答 27力所あり、すべてに関わっている。

問 働く世代に対し、健康診断の場を活用し、メタボチェックだけでなく質問票によるフレ



公園の維持管理の住民負担軽減を
日本維新の会／岩岡 良



問 本市が有する公園については、宗像市と地域住民の協働によって維持管理がなされているが、高齢化や気候変動に伴う社会環境の変化は、地域住民にとっては大きな負担となってきた。そこで、例えば各コミセンに自動除草ロボットを導入（配置）するなどの方法でオートメーション化することによって、住民負担の軽減を図ってはどうか。

答 まずは市が直接実施している現場から導入の可能性を検証し、メリットなどを調査研究



検討していきたい。



地域資源を活用した観光振興策
宗像志政クラブ／小林 栄二



問 宗像泊まつてんキャンペーンの利用状況と事業者の反応は。

答 宿泊券とクーポンのセットを令和4年3月末まで販売し、2月20日時点の発行枚数は8237枚、1月末日時点の利用枚数は宿泊券2038枚、地域クーポン1749枚。まん延等防止措置により県事業は利用停止となったが、市



もつかる農業の実現へ

問 果樹産地形成の課題や今後の展望は。

答 費用面などで多くの課題があり、補助金などの積極的な活用を視野に入れた。また、産地形成の実現のためには、生産から販売までの工程ごとに取り組みを整理する必要があり、今後はJAOむなかたなど関係機関と連携しながら進めたい。



世界遺産CITY宗像のこれから
未来保守クラブ／森田 卓也



問 登録5周年を迎える世界遺産について、登録後の課題は何か。

答 登録による地域振興が期待に応えきれないことや、市民の関心度が下降傾向にあることである。また、海洋ごみなどによる環境悪化が本遺産群に悪影響を及ぼす恐れを憂慮する。

問 登録5周年に実施する具体的な取り組みは。

答 市民が故郷に対する誇りを持ち、市外の方々にも宗像のファンになっていただけるよう、再スタートの年にしたい。

問 世界遺産センター



海の道むなかた館

問 (仮)の整備は、今後どのように検討するのか。

答 海の道むなかた館の有効活用や機能充実、来訪者増を基軸に、世界遺産保存活用協議会を中心に議論、検討していく。



これからの高齢者福祉について
宗像志政クラブ／井浦 潤也



問 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくため、地域包括ケアシステムのさらなる深化・推進が必要では。

答 平成27年から地域包括支援センター職員や地域のケアマネジャーなどの人材育成を積み重ね、高齢者の自立支援をいかに行うか、高齢者が望む生活を実現するための支援をいかに行うかといったシステム実現のために必要な考えの定着ができ、少しずつ地域包括ケアシステム構築は進んでいると考える。



認知症ケアバス

問 多くの市民に認知症への理解を深めてもらうための施策は。

答 公共施設 金融機関、コンビニなどの民間企業を巡回しての説明や、認知症サポーター養成講座を市民に幅広く実施し、啓発に努めている。

問 その他の質問

答 公共施設 金融機関、コンビニなどの民間企業を巡回しての説明や、認知症サポーター養成講座を市民に幅広く実施し、啓発に努めている。



自治体からセンジダー平等を
日本共産党／末吉 孝



問 市の正規職員と会計年度任用職員などの男女別人数と給与の現状は。

答 正規職員数は男性281人、女性174人、平均給与月額30万8400円。会計年度任用職員などは2月時点で男性71人、女性427人、時給900円など職種に応じた額。

問 行政サービスを指定管理者に委ねている場合そこで働く非正規労働者の給与を把握しているか。

答 個々人の給与状況は把握していない。

問 同一価値労働同一

答 賃金の観点から、正規職員と会計年度任用職員との給与格差をどう考えるか。



問 会計年度任用職員の業務は正規職員の補佐の観点で賃金設定している。

答 会計年度任用職員は正規職員の補佐の観点で賃金設定している。

問 ジェンダー平等を指した教育方針について、本市の考えは。

答 人権教育の大きな柱であり、学校における全ての教育活動は男女平等を基本としている。



自治体DX推進の取り組み状況は
公明党／石松 和敏



問 市の最高情報責任者である副市長に今後の自治体DXの決意を伺う。

答 昨年4月にデジタル化推進室を設置。外部人材も登用し内部業務改善に努めた。約3000時間の単純労働時間の削減、2万5千枚のペーパーレス、1500件のハンコレスが実現できた。デジタル化は目的で

問 令和4年度は5億円全額をプレミアム付き電子商品券(むなかたPay)で販売する予定だが、その内容を伺う。

答 4月以降に事業者の募集案内、7月に販売申し込み、8月に当選発表

問 令和4年度は5億円全額をプレミアム付き電子商品券(むなかたPay)で販売する予定だが、その内容を伺う。

問 令和4年度は5億円全額をプレミアム付き電子商品券(むなかたPay)で販売する予定だが、その内容を伺う。



むなかたpay



広報・情報発信の在り方について
宗像志政クラブ／石松 修



問 自治体広報・情報発信はどのようなものが求められていると考えるか。

答 市民が欲しいと思っている情報を直接届けるプッシュ型による情報発信が必要になってくると考えている。必要としている人に必要な情報を届けるといった仕組みを、

問 自治体広報・情報発信はどのようなものが求められていると考えるか。

答 市民が欲しいと思っている情報を直接届けるプッシュ型による情報発信が必要になってくると考えている。必要としている人に必要な情報を届けるといった仕組みを、

問 自治体広報・情報発信はどのようなものが求められていると考えるか。

答 市民が欲しいと思っている情報を直接届けるプッシュ型による情報発信が必要になってくると考えている。必要としている人に必要な情報を届けるといった仕組みを、



有機農業を推進し、給食に導入を
未来むなかた／上野 崇之



問 昨年、国はみどりの食料システム戦略を策定し、化学農薬・化学肥料低減と有機農業拡大の目標値を定めた。本市で取り組む際の課題と対策は。

答 最大の課題は農産物の安定的な販売先確保。環境配慮のため経費が膨らみ、価格が上がる可

問 最大の課題は農産物の安定的な販売先確保。環境配慮のため経費が膨らみ、価格が上がる可

答 最大の課題は農産物の安定的な販売先確保。環境配慮のため経費が膨らみ、価格が上がる可

問 最大の課題は農産物の安定的な販売先確保。環境配慮のため経費が膨らみ、価格が上がる可



在宅介護への手当受給促進を
日本共産党／川内 亮



特別障害者手当は、精神または身体に著しく重度の障がい有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の20歳以上の者に支給される手当(月額2万7300円)で、障害者手帳がなくとも申請ができる。

問 特別障害者手当に関して、ケアマネジャーなど介護関係者への制度周知が足りず、低い申請数・受給数にとどまっていると考えるが、受給促進のため周知を徹底すべきではないか。

答 周知が行き届いてい

問 特別障害者手当に関して、ケアマネジャーなど介護関係者への制度周知が足りず、低い申請数・受給数にとどまっていると考えるが、受給促進のため周知を徹底すべきではないか。

答 周知が行き届いてい

問 特別障害者手当に関して、ケアマネジャーなど介護関係者への制度周知が足りず、低い申請数・受給数にとどまっていると考えるが、受給促進のため周知を徹底すべきではないか。

答 周知が行き届いてい

問 特別障害者手当に関して、ケアマネジャーなど介護関係者への制度周知が足りず、低い申請数・受給数にとどまっていると考えるが、受給促進のため周知を徹底すべきではないか。

答 周知が行き届いてい



ないことを反省している。今後は制度内容を記載した「障がい者すこやかガイドブック」を市内の居宅介護事業所に配布して制度の周知を図るほか、希望があれば、ケアマネジャーの研修会などで、職員が障がい者福祉サービスの研修を行うことも検討する。



暮らしを支援するコロナ対策を
日本共産党／新留 久味子



新型コロナウイルスの影響で小学校や保育所などが臨時休業した場合、保護者の休暇を保障する小学校休業等対応助成金は、事業者の協力が得られず活用できない事例がある。

問 そうした世帯に市の支援策が検討できないか。

答 現時点では市独自の助成金は検討していないが、事業主に対して休暇を認めてもらう旨の依頼文書は検討する。

問 事業者の事業継続のために補償が必要。市の制度に上乗せし、市の支援策が検討でき

答 現時点では市独自の助成金は検討していないが、事業主に対して休暇を認めてもらう旨の依頼文書は検討する。

問 事業者の事業継続のために補償が必要。市の制度に上乗せし、市の支援策が検討でき

答 現時点では市独自の助成金は検討していないが、事業主に対して休暇を認めてもらう旨の依頼文書は検討する。

問 事業者の事業継続のために補償が必要。市の制度に上乗せし、市の支援策が検討でき

答 現時点では市独自の助成金は検討していないが、事業主に対して休暇を認めてもらう旨の依頼文書は検討する。



教室の天井扇風機



今後の公園の維持管理について
市民連合／福田 昭彦



問 今後ますます財政状況が厳しくなる中で、市が有する公園をどのように維持管理し、運営していくのか。

答 利用者の安全性の確保を最優先に、予防保全型の維持管理を図っていく必要があると考える。

問 少子高齢化などにより公園を取り巻く環境も変わっていくと考えるが、今後の対応は。

答 少子高齢化により高齢者の公園利用割合の増加が予測される。老朽化による施設整備の際には、高齢者にも利用しやすい休憩施設を兼ねたものに

問 今後ますます財政状況が厳しくなる中で、市が有する公園をどのように維持管理し、運営していくのか。

答 利用者の安全性の確保を最優先に、予防保全型の維持管理を図っていく必要があると考える。

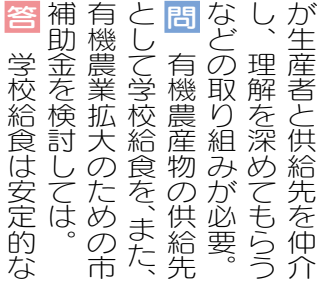
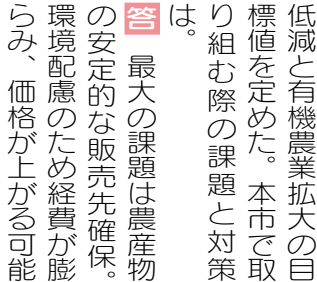
問 少子高齢化などにより公園を取り巻く環境も変わっていくと考えるが、今後の対応は。

答 少子高齢化により高齢者の公園利用割合の増加が予測される。老朽化による施設整備の際には、高齢者にも利用しやすい休憩施設を兼ねたものに

問 今後ますます財政状況が厳しくなる中で、市が有する公園をどのように維持管理し、運営していくのか。



日の里第11号公園



提出議案と議決結果

3月定例会で審議した議案のうち、主な議案を紹介します。すべての議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。

【全員賛成で可決、承認、同意した主な議案と内容】

議案番号	議案名	内 容
20	宗像市消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	出動報酬等を新たに定めることに伴い、条例を改正するもの
28	宗像市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	宗像市国土利用計画等審議会を新設するため、条例を改正するもの
32	宗像市公園条例の一部を改正する条例について	有料公園施設である日の里第11号公園のテニスコートを廃止することに伴い、条例を改正するもの

【賛否が分かれた議案と議決結果（○：賛成した人 ◆：反対した人）】

議案番号	議案名	議員氏名 議決結果	川内亮	石松修	木藤裕司	石田和代志	岩岡良	上野崇之	井浦潤也	笠井香奈枝	小林栄二	吉田剛	森田卓也	安部芳英	岡本陽子	北崎正則	伊達正信	福田昭彦	新留久味子	石松和敏	末吉孝
16	宗像市個人情報保護条例及び宗像市特定個人情報保護条例の一部を改正する条例について	原案可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	◆
17	宗像市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	◆
42	令和4年度宗像市一般会計予算について	原案可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	◆
44	令和4年度宗像市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	◆
45	令和4年度宗像市介護保険特別会計予算について	原案可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	◆
48	令和4年度宗像市下水道事業会計予算について	原案可決	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	◆

※神谷建一議長には、賛成・反対の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

意見書

福岡県響灘沖における「海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律」に基づく促進区域の指定検討に係る意見書の提出について
【全員賛成で可決】

福岡県が海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律に基づく促進区域の指定を検討していることと追加勧告が付された。

決議

ロシアのウクライナ侵攻に抗議する決議
【全員賛成で可決】

令和4年2月24日、ロシアは国際社会の度重なる警告を無視してウクライナへの軍事侵攻を開始し、主要都市の占拠に向け、軍事施

力した経緯からも、今後、海洋再生エネルギー発電に関わる海域の促進区域の指定には十分考慮してほしい。以上ことから、福岡県においては、以下のことについて実施されるよう要望する。

①利害関係者（特に漁業者）との協議の場を設けること。
②洋上風力発電計画の具体的内容に係る情報提供を行うこと。
③世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群」への影響に関わる情報提供を行うこと。

設のみならず学校施設や医療機関、住宅街への軍事行動を展開している。こうしたロシアの攻撃により、ウクライナでは多くの国民が犠牲となり、同時に多くの難民も生じている。

ロシアの軍事侵攻は、ウクライナへの重大な主権侵害であり、世界の安全保障と国際秩序を脅かし、かつ明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。よって、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し強く抗議の意を表するとともに、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止とウクライナ領土から全ての軍隊を完全かつ無条件で撤退させることおよび国際法に基づく誠意を持った平和的な対応を強く求めるものである。

市議会のくわしい情報や議会中継はホームページをご覧ください。

宗像市議会 検索

お問い合わせは 議会事務局へ TEL0940(36)1119

日程	内容
6/24 金	本会議（施政方針、議案上程、提案理由の説明）
27 月	本会議（代表質問）
28 火	本会議（一般質問）
29 水	本会議（一般質問）
30 木	本会議（一般質問、大綱質疑）
7/1 金	本会議予備日
5 火	総務常任委員会
6 水	社会常任委員会
7 木	建設産業常任委員会
8 金	予算第1特別委員会（※1）
11 月	予算第2特別委員会（※2）
7/20 水	本会議（委員会報告、質疑、討論、採決）

※1 予算第1…一般会計
※2 予算第2…特別会計・企業会計

一般質問の内容は、開会3日前に議会ホームページに掲載します。請願の提出締切日は6月17日（金）です。

本会議と委員会は、ホームページで中継しています。スマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。

※新型コロナウイルス感染症の影響により日程・内容などが変更になる場合があります。傍聴などの際は事前にホームページで確認するか議会事務局へお問い合わせください。

編集後記
市議会議員に初当選して以来、広報編集部会員として、議会報作成に携わってきました。最も苦手な編集作業でしたが、市民の皆様が市議会のどんなことが知りたいのか、どうしたいのかわかりやすく伝えることができたのかを心がけてまいりました。これからも市民の皆様が目線に立つことを大切に編集していきます。と思います。

（石田 和代志）